

横浜SSJニュース

第14号

2012年6月22日発行

発行：横浜SSJ

(特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会)

〒240-0004 神奈川県横浜市中区翁町1-6-7 関内伊藤ビル4F C号

TEL 045-228-8220 FAX 045-228-8221

発行責任者：理事長 青柳 智夫

編集：横浜SSJニュース編集委員会

印刷：ワークショップメンバーズ

退任のご挨拶

私はこの度、2012年5月31日開催の第6回横浜SSJ総会をもちまして、理事長職を退任いたしました。

私は、2007年に横浜市精神障害者地域生活支援連合会（市精連）から就労支援事業を切り離し横浜市精神障がい者就労支援事業会（横浜SSJ）として新しいNPO法人設立に伴い、初代理事長として就任いたしました。もとより、理事長という重責を担う器ではないことは本人が一番承知しておりましたが、それまで市精連の事務局長として5事業所（久保山・北部・戸塚・脳血管・公園管理）及び多機能型事業所（JAY・WSM）の利用者60名、従業員70名、職員30名の雇用を具体的に担ってきたという責任から已むなく理事長という任につきました。発足当初の理事会においては一期2年というお約束をさせていただきました。しかしながら、諸事情からなかなか後任者を得ることができず、とうとう5年にわたりこの職務を続けるに至りました。この間力不足の私をお支えくださいました会員、理事及びスタッフの皆様、そして関係機関の皆様には深く感謝申し上げます。

幸い、今般良き後任者を得ることができまして、理事長職をバトンタッチできますこと、誰よりも私自身が良かったと安堵いたしております。精神障がい者の就労支援を巡る動きは5年前「横浜SSJ」発足当時から比べても、格段の進歩が見られます。多岐にわたる分野に就労され、働いている当事者の姿が多数見られるようになりました。心強いと思う反面、それだけ「横浜SSJ」の果たすべき役割の幅も広がり、社会的責任も増えています。長く続けてきた援助付雇用5事業所の運営も転換が迫られています。こうした重要な時期に若い力のある執行部が生まれますこと、「横浜SSJ」とそこに連なるすべての皆様にとって誠に幸いなことと信じます。

どうぞ今後とも青柳新理事長を支えてくださり、横浜における、そして全国に向けても誇れる精神保健福祉の業績、特に就労支援を通し精神障がい者の人権を守る運動を「横浜SSJ」が力強く担っていけるようご支援のほどよろしく願いいたします。

私に賜りました、長い間のご厚情を本当に感謝申し上げます。

2012年5月31日

理事 菊地 綾子

就任のご挨拶

さわやかな風吹き渡る季節、私は特定非営利活動法人横浜市精神障がい者就労支援事業会の理事長職を承りました。

5年前に当法人を設立していただき、初代理事長としてあらゆる仕事を成し遂げられた菊地前理事長には何も及ぶものはございませんが、5事業所、多機能事業所、さら及びすきっぷの利用者の方々、支援職員の方々、総勢240名を超える皆様と共に日々の仕事を共にし、少しでも前に進むべく手を携えることはできるのではないかと思います、さながら無謀ながらお引き受けした次第です。

課題は山積みの感ありますが、できることをバランスよくひとつひとつ、皆で解決してゆければ、乗り越えられると思います。

「就労支援を通し精神障がい者の人権を守る運動、横浜市内外の関係者の方々と共に横浜SSJが力強く担っていけるように」というバトンを、しっかり皆で受け継ぎ、皆で歩んでゆきましょう。

どうかよろしくお願いします。

2012年6月1日
理事長 青柳 智夫

特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会

第6回横浜SSJ 総会報告

2012年5月31日、第6回総会を開催、無事終了することができました。

今回の総会では、あわせて開催した研修会に、横浜市健康福祉局障害福祉部障害企画課就労支援係長の永井俊雄様に講師としてお越しいただきました。

障がい者雇用企業における、就業体験事業、横浜市職場実習、ハマジョブサポーターなど、就労支援を行っている事業で障がい者を雇用する事業者・就労支援に関わる職員・就労を目指す精神障がい者が利用できる制度、横浜市における精神障がい者の職場実習など、障がい者雇用に関する横浜市のサービス・事業についてわかりやすく解説していただきました。

会員や一般の参加者の方々、横浜SSJ関係者など用意した資料がなくなってしまうほど研修会は盛況で、研修会終盤には出席者との質疑、意見交換も活発になされました。

引き続き、総会は会員の方々をはじめ、5事業所従業員、多機能型事業所、さら、すきっぷのメンバー含め100名を超える多数の出席者のもとで開催されました。総会議長は会員のアートショップよこはまの施設長、麻生和男様が選出され、議長のもと議事が進行、議題として2011年度事業報告、決算並びに監査報告、理事の選出、定款変更（法人事業に「地方自治体または企業からの委託による清掃業、販売業、施設管理業

務、他」を加える、他)、2012年度事業計画、予算を提案、すべてご承認いただきました。今回の総会は例年になく、大変多くの事業所従業員が出席、昨年来の久保山、北部両事業所をはじめとする受託事業に継続について関心の高さのあらわれであると感じられました。議事の中でも報告、提案しましたが今年度も引き続き、横浜SSJとして受託事業の維持、継続に力を注ぎたいと思っております。

理事選出では石井紀男、片柳光昭が退任、新理事として鷹野薫、森川充子に就任していただきました。同日に開催された第1回理事会にて、理事長に青柳智夫、森川充子、菊地綾子は財務担当、鈴木弘美は人事担当とそれぞれ理事の役割が決められました。



これまで理事長として横浜SSJ設立から法人全体をけん引いただいた菊地理事に感謝申し上げますとともに、理事としてご尽力いただきました石井様、片柳様にもこの場をおかりして、改めて心から感謝申し上げます。そして、鷹野薫理事、森川充子理事が加わった新体制のもとで横浜SSJも新たにスタートを致しました。

(本部事務局)

～5事業所から～ 「久保山斎場駐車場 土日祝・日中営業開始」

久保山事業所・駐車場管理業務では、夜間(通夜時間帯)に一般開放を行ってきましたが、この春より土曜日・日曜日・祝日の日中に駐車場を一般開放することになりました。斎場と隣接する久保山墓地は明治7年開園と長い歴史の墓園ですが昨年、約20年ぶりに新規一般公募がありました。かねてより、お墓参り向けに、お彼岸・お盆にかぎって、駐車場の臨時開場を行っていましたが、市民の皆様、近隣の茶屋より強い要望を受けて土日祝、お彼岸・お盆の前後を一般開放する運びとなりました。

また、これまで職員が中心となっていた事業運営でしたが昨年の従業員ミーティング以降、従業員主体の事業運営として再スタートし、従業員2名が相互に助け合いながら主体的に業務に従事するよう取り組んでおります。

下記時間帯において、営業をしておりますので、お墓参りの際には、ぜひともご利用下さい。

営業日	営業時間	利用料金	
土曜日・日曜日・祝日	午前10時～午後4時	1回500円	4月21日より営業開始

(久保山事業所 小澤千尋)

～多機能型事業所から～
ワークショップメンバーズ/ジョブアシスト横浜

新装開店、「カフェ とちの木」について

「カフェ・とちの木」が、新しいスタッフと共に、リニューアルして始めました。昔から「とちの木」はあったのですが、今では、作業所で作られたおいしい「クッキー」など、だけではなく、「カフェ」として、「軽食」や「ドリンク」も出すようになりました。



来て下さるお客様も徐々に増え、常連さんも「少し」ですがつくようになりました。今後、みんなでアイデアを重ね、ますます繁盛していったらいいなと思います。



ジョブアシスト横浜 Y.A

さら 新メンバー研修プログラムの主な内容
(2012年5月中旬から)

1週目	2週目	3週目	4週目
<p><研修プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・ウォーミングアップ:さらスタッフの心得、身だしなみ、衛生、健康管理 ・基本ルール確認 ・接客用語 ・「働く」ということについてディスカッション ・マニュアルに沿って業務の流れを確認 <p><実習プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・お菓子包装(マニュアル作り) ・ヨガ体験 ・クッキー作り 	<p><研修プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調確認 ・前週のふり返し ・フード、ドリンクマニュアル確認 ・接客SST <p><実習プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗実習(食器洗浄、調理補助) ・お菓子包装→納品 ・シロップ作り ・手芸 	<p><研修プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調確認 ・前週のふり返し ・個別面談 ・接客SST <p><実習プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗実習(ベテランメンバーの指導で接客、キッチン) ・メンバーミーティング参加 ・カレー作り ・手芸、自主製品包装 ・クッキー作り 	<p><研修プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調確認 ・前週のふり返し ・接客SST ・個別面談 ・SST講習、総会参加 <p><実習プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗実習(実際の業務をひととおり体験) ・イベント参加(総会での販売) ・シダックス清掃業務 ・パーティー準備業務

今年度、さらでは新たに4名のメンバーさんを迎え入れる事となりました。従来、新メンバーさんには最初から店舗に入り実際の業務を通して仕事を覚えてもらっていましたが、幸い、昨年、キッチンを備えた事務所ができていたのと、さらオリジナルマニュアルが完成していたので、それらをフル活用するプログラムを組み立てる事ができました。

日々の研修のポイントとしては、開始前のミーティングで、その日の気分、体調、最近良かった事や困っている事などを発表し、情報共有をする事と、終了後の振り返りで、小さな事でも日々の課題に気付き、修正してゆくことです。それによって各自徐々にステップアップできているのが自覚でき、自信につながっているのだと思います。

今回の新メンバーさんは、実習を含めた3次にわたる面接をくぐり抜けた働く意欲満々の方たちばかりです。これまでも週3～5回の日中活動をこなされてきたので、もりだくさんなプログラムにも体調を崩す事なく毎日参加されています。そして、スポンジのように様々な事を吸収してくれています。

一人前の戦力としてさらのお店にデビューするのも間近です。

さらに新しい風を吹き込んでくれるのを楽しみにしています。

さら 職業指導員 嵐明美

さらに入って

私はさらに入って一か月がたちました。喫茶業務だけを行うのかと思っていたら驚きました。何かと云えば、お菓子の包装作業、シロップ作り、手芸にヨガ等です。新しい事を色々挑戦できて嬉しいです。二つ成長を感じています。規則正しく毎日を送れるようになった事です。もう一つは、どんなに忙しかっ

た日でも帰りの電車の中で充実感を感じています。これからも楽しく働けるようにしたいです。

さら従業員 越智ひとみ

訓練プログラムを受けてみて

はじめはまったくのZEROの状態から始めて、言われたことをやっていただけでしたが、日を追うたびに自然に覚えていって、自分自身でもびっくりしました。

クッキーもケーキもジンジャーも、作り方を教わっているうちに、カフェガーデンさらで何回かの実習で、流れがわかるようになりました。

Staffさんやメンバーさんにもいろいろ教わり、世の中の厳しさや礼儀作法を感じ取っているところです。

メンバーミーティングにも何度か参加しましたが、発言もあまりできなかったのですが、みなさんよく見ているな、と、感心しました。

自分自身も諦めず精進していこう！と、思っているところです。

さら従業員 Makky

はじめまして。私は、守田十三と申します。

さらに入って一か月ちょっとたちました。初めての喫茶店と、昔やったことがある清掃をやると聞いていました。ところがなぜか清掃がなく、クッキーやケーキなどの包装・計量でした。

でもやっていくうちに慣れるのかな、と、思いながらやってたら案の定、徐々に慣れ、楽しくできるようになりました。

今では清掃もやるようになり、いい感じでいっています。

これからもがんばってゆきたいです。よろしくお願いします。

さら従業員 守田十三

地域活動支援センターすきっぷ紹介 ～利用者の立場から～

すきっぷを利用して

私はすきっぷ開設後の10月20日に仮登録して、更に2週間後に医師の意見書を提出して本登録となりました。

すきっぷに登録したのは引きこもりがちだった自分を変えたく、なおかつ休日の過ごし方を変えたかった事です。

登録してまもなく仲間ができ、和気あいあいとした雰囲気に溶け込むことが出来、充実した毎日を過ごせています。



プログラムではスイーツ作りを月1回、パン教室を2か月に1回行っています。手作りのパンやスイーツは、作った人でないと味わえないようなホームメイドな感覚でとても美味しかったです。

また男性、女性専用ヨガを月に2回ずつ実施しており、『気持ちいい汗をかいた』『疲れが取れた』『よく眠れる』という感想を聞くことが多くとても好評です。その他に臨床美術や食事会など楽しいイベントが盛りだくさんです。

また月に1度活動内容などを話し合うメンバーミーティングを行っています。

作業所と異なり拘束されることが無く、プログラムも自由参加です。疲れた時には静養スペースでヨガマットを借りて横になる事が出来ます。

パソコンが3月に入りインターネットと接続しているので、自由に利用できます。テレビも当初は緊急時のみでしたが、自由に見られるようになりました。



産声を上げてまだ日数が浅いですが、着実に名前のようにすきっぷを踏んでいます。この施設を利用してから、私は元気を取り戻しつつあります。今後は地域のイベントに積極的に参加できる施設にしていきたいと思います。



最後に不定期ではありますが、年2回程度、同人誌「すきっぷ」を発行します。こちらの方も原稿を方々から募集していますので、自分で書いた詩、小説等がございましたら、是非すきっぷにお寄せください。詳しくはすきっぷにお問い合わせください。



北部事業所 唯野 貴史

本部事務局の移転案内

下記住所に移転しました。
併せて、本部事務局の電話番号、FAX番号も
変わりましたのでお知らせします。

特定非営利活動法人
横浜市精神障がい者就労支援事業会（横浜SSJ）

（本部事務局・新住所）
〒231-0028
神奈川県横浜市中区翁町1-6-7
関内伊藤ビル4F C号

（本部事務局・新電話番号、FAX番号）
TEL 045-228-8220 FAX 045-228-8221

なお、車の両輪として活動するNPO法人市精連さんも、同所に移転しています



編集後記

今年の夏は猛暑ではないそうですが、梅雨時に暑い日があったりして、異常気象なのかなと思います。多分節電で今年も暑いだろうなと思うので、扇風機が大活躍するさまが浮かびます。風もない日だとより暑くて、今の時点で早く夏過ぎて欲しいと思ってしまいます。今年は猛暑日が去年よりも少なくなるよーに！

まめ